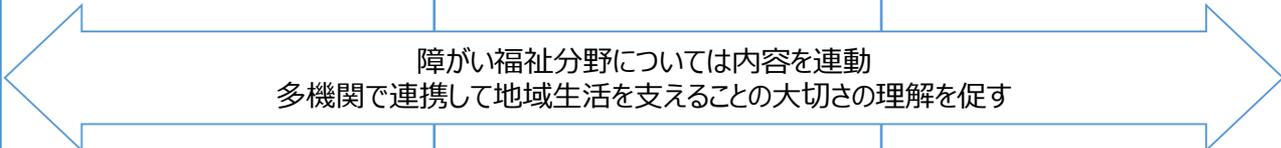


高次脳機能障がい及びその関連障がいに対する支援普及事業研修等体系

別添1

普及啓発	対象	高次脳機能障がいに関心のある府民及び高次脳機能障がい支援に関わる支援者 ※委託にて実施。委託先：株式会社レイ			
	内容	高次脳機能障がい普及啓発促進事業 目的：高次脳機能障がいの正しい知識や活用できる制度、当事者・家族会についてリーフレットによる周知。高次脳機能障がいにまつわるミニクイズ、当事者・家族会によるハンドベル演奏会。 開催日：令和2年2月9日（日） 場所：イオンモール大日			
実践・スキルアップ研修	対象	医療機関向け	サービス事業所、支援者(直接支援)向け	相談支援事業所(基幹・委託等)向け	市町村障がい福祉担当課向け
	内容	医療機関等職員研修	地域支援者養成研修	相談支援従事者等研修	市町村職員研修
		目的：医療職に対し、高次脳機能障がいの支援に必要な受傷時の画像や経過などの様々な情報の提供に関する重要性や、医療と福祉機関でのリハビリテーションの違いや連携についての理解等の知識を習得	目的：既に支援を実施している支援者が、他の事業所における支援方法の好事例や試行錯誤の事例（失敗事例を含む）を把握するとともに、個々の状態像を適切にアセスメントし、個別性に応じた支援の組立ができるよう事例演習等を通じたスキルの獲得	目的：高次脳機能障がいの特性をふまえた支援会議等の実施、地域資源の改善・開発の取り組み、多職種連携の取り組み等、好事例を学ぶとともに、地域で支援の組み立てができるよう事例演習等を通じたスキルの獲得 ※介護支援専門員も対象とする	目的：高次脳機能障がいの基礎知識、障がい特性を踏まえ個性の高いケース毎にどのような福祉サービスで地域生活を支えるか、市役所内での他部署との連携の必要性についての理解
	開催日	令和2年1月11日（土）	1日目：令和元年11月15日（金） 2日目：令和元年11月21日（木） 体験実習：令和元年12月3日（火）～12月19日（木）18日間		
参加者数	141名 (うち、Dr.14名)	参加者 1日目 88名(うちオブザーバー2名) 2日目 77名(うちオブザーバー1名) 体験実習参加者 37名(9事業所×2日)			



コンサルテーション事業	令和元年度	新規申込：5件 うち、大阪市：3件 八尾市：2件 (上記以外に医療機関や学校でのケース会議2件に対応)
	令和2年度	依頼があれば随時対応。
大阪高次脳機能障がいリハビリテーション講習会	開催日：令和元年10月6日（日）参加者：263名	